

事務事業名	次世代を担う産業人材育成事業		会計	一般会計	実施区分	継続			
H29作成課等名	工業課	H29係等名	工業振興係	H28担当課等名	工業課				
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり						
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化						
目的	対象(誰・何を)	市内の4年生以上の小学生			指標名及び単位	28年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	ものづくりに興味を持ち、地域内の企業の魅力を知る。理工系への進学率を高める。地域内ものづくり企業への就職者が増える。			対象指標	4年生以上の小学生:人	2801		
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の出荷額(工業)飯田下伊那(億円)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	楽しかったと感じた参加者の割合:%			95	98	95	92	
	成果指標	飯田OIDE長姫高校の地元就職率:%			25	25	25	33	
定性目標									
事業概要	<p>小学生から高校生までを対象にした人材育成事業。地域企業を知り、体験学習を通して、ものづくりなどの楽しさを感じてもらう。地元事業者及び地元高校、多様な主体との連携による事業を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども科学工作教室 スーパーサイエンス事業 								
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標			
	<p>1 子ども科学工作教室の開催(年4回:小学4年以上の小学生)美博と共催 (1)三極モーター (2)ソーラーカー (3)天体望遠鏡 (4)ロボット 2 スーパーサイエンス事業の開催 3 お仕事キッズタウンの開催(飯田青年会議所連携) 4 職業高校と産業界の連携事業支援 5 中高生対象の人材育成プログラムの研究</p>			<p>1 (1)工作教室開催数 (2)工作教室参加延べ人数 2 開催回数 3 参加人数</p>		<p>1(1) 4回 (2) 164人 2 4回 3 1,445人</p>			
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		401	575	455	0	(そ) 諸収入			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他				18					
一般財源		401	575	437					
人件費計(千円)②		715	715	715	0				
正規職員所要時間		200	200	200					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		1,116	1,290	1,170	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>子ども科学工作教室、お仕事キッズタウンは、地元高校との連携により開催し、ものづくり意識の醸成に寄与することに繋がった。スーパーサイエンス事業については、JAXA連携事業を新たに企画し、JAXA見学や小学校低学年を対象に2回の講座を開催した。また、飯田OIDE長姫高校と飯田OIDE長姫高校人材育成委員会を立ち上げた。</p>								
改革改善の考え方	①問題点	新たに企画実施したJAXAとの連携事業(スーパーサイエンス事業)については、信州大学等との関わり方を検討する必要がある。また、飯田OIDE長姫高校人材育成委員会については、本格的な事業はH29年度から実施するため、今後の内容の検討が課題である。							
	②改革提案	JAXA連携事業については、信州大学航空機システム共同研究講座を受講する大学院生等と関わりながら、今後の体系的な学びへと繋げていきたい。また、飯田OIDE長姫高校を対象にした事業については、平成28年度に実施したヒアリング結果を踏まえながら、協議を重ね事業を組み立てていく。							